

# ザ・特定行為実践

第11号  
2024年1月 作成  
特定行為研修室 発行  
森永:PHS3126

## 後藤 心：所属部署 褥瘡管理室



### 修了した特定行為

研修：令和5年3月修了

#### 創傷管理関連

- ・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
- ・創傷に対する陰圧閉鎖療法

#### 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連

- ・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
- ・脱水症に対する輸液による補正

2022年に静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程（B課程）皮膚・排泄ケア分野を修了し、2023年4月より褥瘡管理室に所属し褥瘡専従看護師として勤務をしています。  
普段は褥瘡ハイリスク患者ケア加算の算定、持ち込み、新規発生褥瘡の観察、処置方法・対策の検討、スキんケアチームでのラウンド（毎週金曜）を行っています。

高齢化、単身世帯、老々介護などを背景に、褥瘡を保有した状態で入院する患者も多くなっています。新規発生褥瘡と違い、持ち込み褥瘡は深さもより壊死組織の付着や感染を伴うなど治癒するまでに時間がかかるという特徴があります。褥瘡があることで入院期間が延長されることのないように対応したいと考えています。

スキんケアチームで週1回のラウンドを行っていますが、より治癒過程を促進させるために別日に訪室し、メンテナンスデブリードマンを行うこともあります。



陰圧閉鎖療法は形成外科医師に同行し、処置の介助に入ったり、実施させてもらっています。また心臓外科手術後の患者にPrevenat切開創管理システムを開始させて頂いています。Prevenat切開創管理システムは、SSIの発生リスクを軽減させ、創治癒過程の促進を行うことができます。術後にICUへ入室する患者で、BMIが30以上、HbA1c（NGSP値）7.0%以上、ステロイド療法施行、慢性維持透析などいずれかの要件を満たすことで使用できます。

皮膚・排泄ケア特定認定看護師になったばかりですが、様々な経験を積みながら、患者・家族により質の高い看護が提供できるよう頑張っていきたいと思っています。平日は勤務していますので、いつでも声をかけてください。PHS3120でつながります。

基本的に、**所属部署の業務フィールド内・通常勤務時間**に特定行為研修で学んだことを活用し、特定行為実践に取り組んでいます。今後ともご支援宜しくお願い致します。  
特定行為研修修了看護師について、何かご質問等がありましたら、森永までご連絡ください。